



システムの詳細の表示

- [VM ホスト メトリックのモニタリング \(1 ページ\)](#)
- [アプリケーション管理詳細の表示 \(4 ページ\)](#)
- [クラウドリソースの詳細の表示 \(6 ページ\)](#)
- [操作の詳細の表示 \(7 ページ\)](#)
- [インフラストラクチャの詳細の表示 \(10 ページ\)](#)
- [管理の詳細の表示 \(10 ページ\)](#)
- [Cisco Cloud Network Controller GUI を使用したヘルス詳細の表示 \(13 ページ\)](#)

VM ホスト メトリックのモニタリング

リリース 25.0 (1) 以降では、Prometheus Node Exporter を使用して Cisco クラウド APIC が導入されている VM ホストのメトリックのモニタリングがサポートされます。Prometheus Node Exporter は、さまざまなハードウェアおよびカーネル関連のメトリックを可視化し、Linux ノードから CPU、ディスク、メモリの統計情報などの技術情報を収集します。Prometheus ノードエクスポートの概要については、以下を参照してください。

<https://prometheus.io/docs/introduction/overview/>

Cisco クラウド APIC がリリース 25.0 (1) 以降で実行されている場合、Prometheus ノードエクスポートはデフォルトで自動的に使用可能になります。

注意事項と制約事項

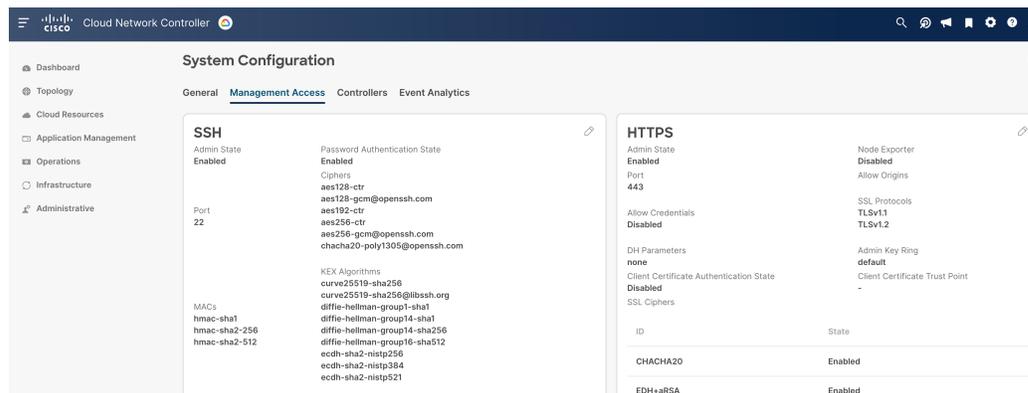
HTTP は、Prometheus Node Exporter を使用したモニタリングメトリックではサポートされていません。Prometheus Node Exporter を使用したメトリックのモニタリングでは、HTTPS のみがサポートされます。

GUI を使用した VM ホストメトリックのモニタリング

次の手順では、GUI を使用して Prometheus Node Exporter で VM ホストメトリックをモニタできるようにする方法について説明します。

ステップ 1 Cisco クラウド APIC GUI で、[インフラストラクチャ (Infrastructure)] > [システム構成 (System Configuration)] に移動し、[管理アクセス (Management Access)] タブをクリックします。

ステップ 2 ウィンドウの右側の [HTTPS] 領域で、[ノード エクスポート (Node Exporter)] フィールドのエントリを確認します。



- **有効化 (Enabled)** : Prometheus Node Exporter はすでに有効になっています。この場合、これらの手順を続行する必要はありません。
- **無効化 (Disabled)** : Prometheus Node Exporter はまだ有効になっていません。Prometheus Node Exporter を有効にするには、次の手順に従います。

ステップ 3 [HTTPS] 領域の鉛筆アイコンをクリックして、HTTPS 設定を編集します。

[HTTPS 設定 (HTTPS Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 [ノード エクスポート (Node Exporter)] フィールドを見つけ、[有効化 (Enable)] をクリックします。

HTTPS Settings

Admin State

Enable

Node Exporter

Enable

Port

443

Allow Origins

Allow Credentials

Enable

SSL Protocols

TLSv1 TLSv1.1 TLSv1.2

これらの設定を保存すると Web サービスが再起動され、要求への応答が再開されるまで少し時間がかかることを示す警告メッセージが表示されます。[OK] をクリックして、変更内容を確定します。

ステップ 5 ウィンドウの左下の [保存 (Save)] をクリックします。

[システム構成/管理アクセス (System Configuration/Management Access)] ウィンドウに戻ります。Web サービスが再起動し、数秒後にオンラインに戻ります。

ステップ 6 ウィンドウの右側の [HTTPS] 領域で、[ノードエクスポート (Node Exporter)] フィールドのエントリが [有効化 (Enabled)] に設定されていることを確認します。

これにより、Prometheus Node Exporter が有効になっていることが確認されます。

The screenshot shows the 'System Configuration' page in the Cisco Cloud Network Controller GUI. The 'Management Access' tab is selected. The 'SSH' section is expanded, showing 'Admin State' as 'Enabled', 'Port' as '22', and various ciphers and MACs. The 'HTTPS' section is also expanded, showing 'Admin State' as 'Enabled', 'Port' as '443', 'Allow Origins' as 'https://34.135.133.67/nodeexporter/metrics', and 'SSL Protocols' with 'TLSv1.1' and 'TLSv1.2' checked. The 'Node Exporter' section is also expanded, showing 'Admin State' as 'Enabled' and 'URL' as 'https://34.135.133.67/nodeexporter/metrics'.

ステップ7 [ノード エクスポート (Node Exporter)] 領域の [有効化 (Enabled)] テキストの下にあるリンクをクリックします。

ブラウザに別のタブが表示され、Cisco クラウド APIC が展開されている VM ホストのメトリックが示されます。

REST API を使用した VM ホスト メトリックスの監視

これらの手順では、REST API を使用して VM ホスト メトリックを監視するように Prometheus Node Exporter を有効にする方法について説明します。

ステップ1 Prometheus Node Exporter が有効になっているかどうかを確認するには、次の GET コールを送信します。

```
GET https://<cloud-apic-ip-address>/api/mo/uni/fabric/comm-default/https.xml
```

nodeExporter フィールドを見つけて、有効または無効に設定されているかどうかを確認します。

ステップ2 VM ホスト メトリックを監視するには、次の投稿を送信して、Prometheus ノード エクスポートを有効にします。

```
POST https://<cloud-apic-ip-address>/api/mo/uni/fabric/comm-default/https.xml
<commHttps nodeExporter="enabled" />
```

Cisco クラウド ネットワーク コントローラが展開されている VM ホストのメトリックが表示されます。

ステップ3 REST API を使用してメトリックを表示するには、次の GET コールを送信します。

```
GET https://<cloud-apic-ip-address>/nodeexporter/metrics
```

ステップ4 Prometheus ノード エクスポートを無効にするには、次の投稿を送信します。

```
POST https://<cloud-apic-ip-address>/api/mo/uni/fabric/comm-default/https.xml
<commHttps nodeExporter="disabled" />
```

アプリケーション管理詳細の表示

ここでは、Cisco Cloud Network Controller GUI を使用してアプリケーション管理の詳細を表示する方法について説明します。アプリケーション管理の詳細には、特定のテナント、アプリケーションプロファイル、EPG、コントラクト、フィルタ、VRF、クラウドコンテキストプロファイル、または外部ネットワークの情報が含まれます。

ステップ1 [ナビゲーション (Navigation)] メニューで、[アプリケーション管理 (Application Management)] タブを選択します。

[アプリケーション管理 (Application Management)] タブを展開すると、サブタブ オプションのリストが表示されます。詳細については、「アプリケーション管理オプション」のテーブルを参照してください。

表 1: アプリケーション管理サブタブ

サブタブ名	説明
テナント	テナントをサマリー テーブルの行として表示します。
アプリケーション プロファイル	サマリー テーブルの行としてアプリケーション プロファイルを表示します。
EPG	EPG をサマリー テーブルの行として表示します。
契約	コントラクトをサマリー テーブルの行として表示します。
フィルタ (Filters)	サマリー テーブルの行としてフィルタを表示します。
VRF	サマリー テーブルの行として VRF を表示します。
クラウド コンテキスト プロファイル	クラウド コンテキスト プロファイルをサマリー テーブルの行として表示します。
外部ネットワーク	サマリー テーブルの行として外部ネットワークを表示します。

ステップ2 表示する詳細のコンポーネントを表すタブをクリックします。

サマリー テーブルは、テーブルの行として表示されます。たとえば、[テナント (Tenants)] サブタブを選択した場合、テナントのリストがサマリー テーブルの行として表示されます。

属性によるフィルタ処理バーをクリックすることにより、行をフィルタ処理できます。属性、演算子、およびフィルタ値を選択します。たとえば、テナントに基づくフィルタリングの場合は、[Name] == T1 (T1 はテナントの名前) を選択します。

ステップ3 サマリー ペインを表示するために、表示する特定のコンポーネントを表す行をクリックします。

ステップ4 詳細については、表示する特定のコンポーネントを表すサマリー テーブルの行をダブルクリックします。

新しいダイアログ ボックスが、次のタブのいずれかと共に**作業**ペインの上に表示されます。

(注) 表示されるタブは、コンポーネントと構成が異なるように見えます。

- **概要 (Overview)** : クラウドリソース、設定関係、およびコンポーネントの設定の概要を示します。

- **トポロジ**：オブジェクトと他の関連オブジェクトとの視覚的な関係を提供します。選択したオブジェクトが中央に表示されます。
- **クラウドリソース**：このコンポーネントに関連するクラウドリソース情報を表示するサブタブのリストを含みます。
- **アプリケーション管理**：コンポーネントに関係する ACI 関連情報を表示するサブタブのリストを含みます。
- **イベント分析**：障害、イベント、監査ログを表示するサブタブのリストを含みます。

(注) 作業ウィンドウの上部に表示されるダイアログボックスの右上隅には、**更新ボタン**と**[アクション (Actions)]**ボタンの間に**編集ボタン**があります。**[編集 (Edit)]**ボタンをクリックすると、選択したコンポーネントを編集できます。

クラウドリソースの詳細の表示

ここでは、Cisco Cloud Network Controller GUI を使用してクラウドリソースの詳細を表示する方法について説明します。クラウドリソースの詳細には、特定のリージョン、VPC、ルータ、セキュリティグループ（アプリケーションセキュリティグループ/ネットワークセキュリティグループ）、エンドポイント、VM、およびクラウドサービスに関する情報が含まれます。

ステップ 1 **[ナビゲーション (Navigation)]**メニューから、**[クラウドリソース (Cloud Resources)]**タブを選択します。

[クラウドリソース (Cloud Resources)]タブが展開すると、サブオプションオプションのリストが表示されます。詳細については、「*Cloud Resource Options*」の表を参照してください。

表 2:クラウドリソース サブタブ

サブタブ名	説明
[Regions]	リージョンをサマリー テーブルの行として表示します。
VPC	サマリー テーブルの行としてVPCを表示します。
Routers	ルータをサマリー テーブルの行として表示します。
エンドポイント	エンドポイントをサマリー テーブルの行として表示します。
Instances	インスタンスをサマリー テーブルの行として表示します。

ステップ 2 表示する詳細のコンポーネントを表すタブをクリックします。

サマリーテーブルは、テーブルの行として表示されます。たとえば、[エンドポイント (Endpoints)] サブタブを選択した場合、エンドポイントのリストがサマリーテーブルの行として表示されます。

[属性によるフィルタ (Filter by attributes)] バーをクリックすると、ドロップダウンメニューから属性を選択して行をフィルタリングできます。ドロップダウンメニューに表示される属性は、選択したサブタブによって異なります。

[エンドポイント (Endpoints)] サブタブでは、キーまたは値の用語を入力して、クラウドタグに基づいて検索を絞り込むことができます。両方の用語に基づいて検索する場合は、キーまたは値の用語の上に表示される (+) をクリックします (最初に入力された用語に応じて)。クラウドタグフィルタは編集できません。検索を変更するには、最初にフィルタを削除してから、目的のキーまたは値の用語を再度入力します。複数のクラウドタグフィルタに基づく検索がサポートされています。

ステップ 3 サマリーペインを表示するために、表示する特定のコンポーネントを表す行をクリックします。

ステップ 4 詳細については、表示する特定のコンポーネントを表すサマリーテーブルの行をダブルクリックします。

新しいダイアログボックスが、次のタブのいずれかと共に**作業**ペインの上に表示されます。

(注) 表示されるタブは、コンポーネントと構成が異なるように見えます。

- **[概要 (Overview)]** : エンドポイントに関連付けられたクラウドタグを含む、クラウドリソース、設定関係、およびコンポーネントの設定の概要を提供します。
- **クラウドリソース** : このコンポーネントに関連するクラウドリソース情報を表示するサブタブのリストを含みます。
- **アプリケーション管理** : コンポーネントに関係する ACI 関連情報を表示するサブタブのリストを含みます。
- **イベント分析** : 障害、イベント、監査ログを表示するサブタブのリストを含みます。

操作の詳細の表示

ここでは、Cisco Cloud Network Controller GUI を使用して操作の詳細を表示する方法について説明します。操作の詳細には、特定の障害、イベント、監査ログ、アクティブセッション、バックアップおよび復元ポリシー、テクニカルサポートポリシー、ファームウェア管理、スケジューラポリシー、およびリモートロケーションの情報が含まれます。

ステップ 1 [ナビゲーション (Navigation)] メニューから [操作 (Operations)] タブを選択します。

[操作 (Operations)] タブが展開すると、サブタブオプションのリストが表示されます。詳細については「操作オプション」の表を参照してください。

表 3: [操作 (Operations)]サブタブ

サブタブ名	説明
イベント分析	<p>次のサブタブを含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [障害 (Faults)] タブ : 障害をサマリー テーブルの行として表示します。 • [障害レコード (Fault Records)] タブ : 障害レコードをサマリーテーブルの行として表示します。 • [イベント (Events)] タブ : イベントをサマリーテーブルの行として表示します。 • [監査ログ (Audit Logs)] タブ : 監査ログをサマリー テーブルの行として表示します。
アクティブセッション	Cisco クラウド ネットワーク コントローラにログインしている現用系ユーザーのリストを表示します。
バックアップと復元	<p>次のサブタブを含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [バックアップ (Backups)] タブ : バックアップをサマリーテーブルの行として表示します。 • [バックアップ ポリシー (Backup Policies)] タブ : バックアップ ポリシーをサマリー テーブルの行として表示します。 • [ジョブステータス (Job Status)] タブ : ジョブのステータスをサマリーテーブルの行として表示します。 • [イベント分析 (Event Analytics)] タブ : 次のサブタブが含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> • [障害 (Faults)] タブ : サマリー テーブルの行として障害を表示します。 • [イベント (Events)] タブ : イベントをサマリー テーブルの行として表示します。 • [監査ログ (Audit Logs)] タブ : 監査ログをサマリー テーブルの行として表示します。

サブタブ名	説明
[Tech Support]	次のサブタブを含みます。 <ul style="list-style-type: none"> • [Tech Support] タブ：テクニカルサポート ポリシーをサマリー テーブルの行として表示します。 • [コア ログ (Core Logs)] タブ：コア ログをサマリー テーブルの行として表示します。
Firmware Management	次のサブタブを含みます。 <ul style="list-style-type: none"> • [コントローラ (Controllers)] タブ：現在のファームウェア バージョン、アップグレード ステータスなどの一般的なファームウェア管理情報が表示されます。 • [イメージ (Images)] タブ：イメージのリストを表示します。 • [イベント分析 (Event Analytics)] タブ：次のサブタブが含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> • [障害 (Faults)] タブ：サマリー テーブルの行として障害を表示します。 • [イベント (Events)] タブ：イベントをサマリー テーブルの行として表示します。 • [監査ログ (Audit Logs)] タブ：監査ログをサマリー テーブルの行として表示します。
スケジューラ	スケジューラ ポリシーをサマリー テーブルの行として表示します。
リモート ロケーション	リモート ロケーションをサマリー テーブルの行として表示します。

ステップ 2 表示するコンポーネントを表すタブをクリックします。

サマリー テーブルは、テーブルの行として表示されます。たとえば、**[アクティブ セッション (Active Sessions)]** サブタブを選択した場合、アクティブセッションのリストがサマリー テーブルの行として表示されます。

属性によるフィルタ処理バーをクリックすることにより、行をフィルタ処理できます。属性、演算子、およびフィルタ値を選択します。たとえば、ユーザー名に基づいてフィルタリングするには、`username == user1` を選択します (user1は Cisco クラウド ネットワーク コントローラにログインしているユーザーです)。

ステップ3 サマリー ペインを表示するために、表示する特定のコンポーネントを表す行をクリックします。

ステップ4 詳細については、表示する特定の項目を表すサマリーテーブルの行をダブルクリックします。

新しいダイアログボックスがサマリー テーブルから選択する項目の追加情報を表示する **作業** ペインの上に表示されます。

インフラストラクチャの詳細の表示

ここでは、Cisco Cloud Network Controller GUI を使用してインフラストラクチャの詳細を表示する方法について説明します。インフラストラクチャの詳細には、システム設定、リージョン間接続、および外部接続に関する情報が含まれます。

ステップ1 [ナビゲーション (Navigation)] メニューから [インフラストラクチャ (Infrastructure)] タブを選択します。

[インフラストラクチャ (Infrastructure)] タブが展開すると、サブタブオプションのリストが表示されます。詳細については、「インフラストラクチャ オプション」の表を参照してください。

表 4: インフラストラクチャ サブタブ

サブタブ名	説明
システム設定	一般的なシステム設定情報、管理アクセス情報、コントローラ、およびイベント分析を表示します。
外部接続	リージョン間接続ビューを含むマップを1つのペインに表示します。

ステップ2 表示する詳細を含むコンポーネントを表すタブをクリックします。

管理の詳細の表示

ここでは、Cisco Cloud Network Controller GUI を使用して管理の詳細を表示する方法について説明します。管理の詳細には、認証、セキュリティ、ユーザ、およびスマートライセンスに関する情報が含まれます。

ステップ1 [ナビゲーション (Navigation)] メニューから [管理 (Administrative)] タブを選択します。

[管理 (Administrative)] タブが展開すると、サブタブオプションのリストが表示されます。詳細については「Administrative Options」の表を参照してください。

表 5: 管理サブタブ

サブタブ名	説明
Authentication	<p>[認証デフォルト設定 (Authentication Default Settings)]、[ログインドメイン (Login Domains)]、[プロバイダー (Providers)]、および [イベント分析 (Event Analytics)] サブタブが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">• [認証デフォルト設定 (Authentication Default Settings)] タブ : 設定情報が表示されます。• [ログインドメイン (Login Domains)] タブ : ログインドメインをサマリーテーブルの行として表示します。• [プロバイダー (Providers)] タブ : プロバイダーをサマリーテーブルの行として表示します。• [イベント分析 (Event Analytics)] タブ : [障害 (Faults)]、[イベント (Events)]、および [監査ログ (Audit Logs)] サブタブを表示します。各サブタブには、対応する情報が行としてサマリーテーブルに表示されます。

サブタブ名	説明
セキュリティ	<p>次のサブタブのリストが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [セキュリティ デフォルト設定 (Security Default Settings)] タブ: デフォルトのセキュリティ設定情報を表示できます。 • [セキュリティ ドメイン (Security Domains)] タブ: サマリー テーブルにセキュリティ ドメイン情報を表示できます。 • [ロール (Roles)] タブ: ロール情報をサマリー テーブルに表示できます。 • [RBAC ルール (RBAC Rules)] タブ: サマリー テーブルにRBACルール情報を表示できます。 • [証明書権限 (Certificate Authorities)] タブ: サマリー テーブルの認証局情報を表示できます。 • [キー リング (Key Rings)] タブ: キー リング情報をサマリー テーブルに表示できます。 • [ユーザー アクティビティ (User Activity)] タブ: ユーザー アクティビティを表示できます。
Users	<p>次のサブタブを含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ローカル (Local)] タブ: ローカル ユーザーをサマリー テーブルの行として表示します。 • [リモート (Remote)] タブ: リモートユーザーをサマリー テーブルの行として表示します。
スマート ライセンス	<p>次のサブタブを含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [一般 (General)] タブ: ライセンスをサマリー テーブルの行として表示します。 • [CSR] タブ: CSR をサマリー テーブルの行として表示します。 • [障害 (Faults)] タブ: 障害をサマリー テーブルの行として表示します。

ステップ 2 表示するコンポーネントを表すタブをクリックします。

一部のオプションでは、サマリー テーブルに項目がテーブル内の行として表示されます (たとえば、[ユーザー (Users)] タブを選択した場合、ユーザーのリストはサマリー テーブルに行として表示されます)。

サマリーペインを表示するために、表示する特定のコンポーネントを表す行をクリックします。詳細を表示するには、表示する特定の項目を表すサマリーテーブルの行をダブルクリックします。作業ウィンドウに新しいダイアログボックスが表示され、サマリーテーブルから選択した項目に関する追加情報が表示されます。

属性によるフィルタ処理バーをクリックすることにより、行をフィルタ処理できます。属性、演算子、およびフィルタ値を選択します。たとえば、ユーザーに基づいてフィルタリングする場合は、[User ID == admin] を選択します (admin はユーザー ID です)。

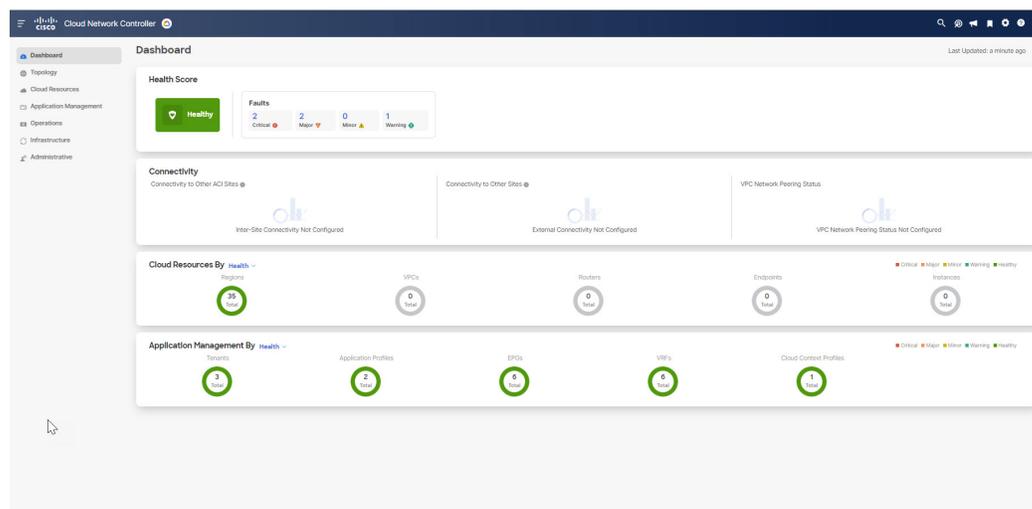
Cisco Cloud Network Controller GUI を使用したヘルス詳細の表示

ここでは、Cisco Cloud Network Controller GUI を使用して正常性の詳細を表示する方法について説明します。Cisco Cloud Network Controller GUI のクラウドリソースエリアで確認できるオブジェクトの正常性の詳細は、次のように表示できます。

- 地域
- VPC
- エンドポイント
- Instances

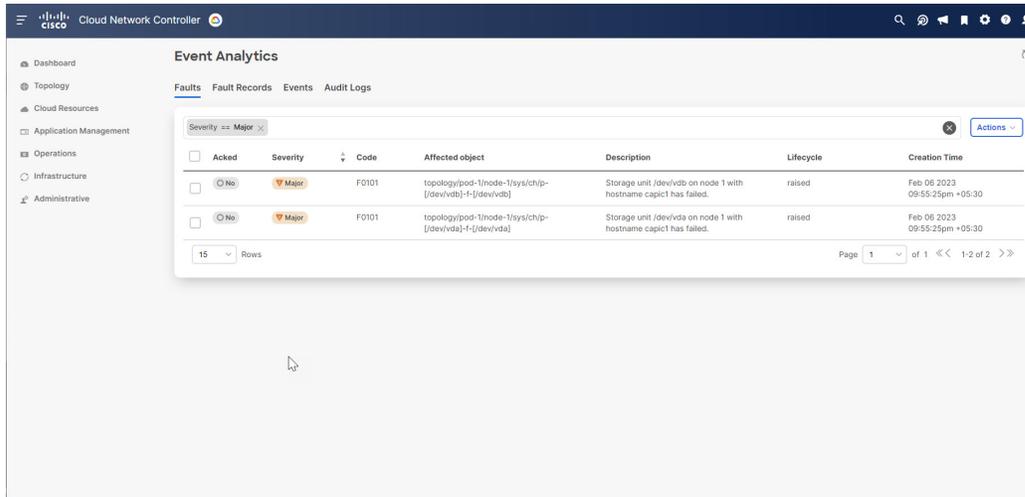
ステップ 1 [ナビゲーション (Navigation)] メニューから [ダッシュボード (Dashboard)] タブを選択します。

Cisco Cloud Network Controller の [ダッシュボード (Dashboard)] ビューを表示します。このウィンドウから、システムの全体的なヘルス ステータスを表示できます。



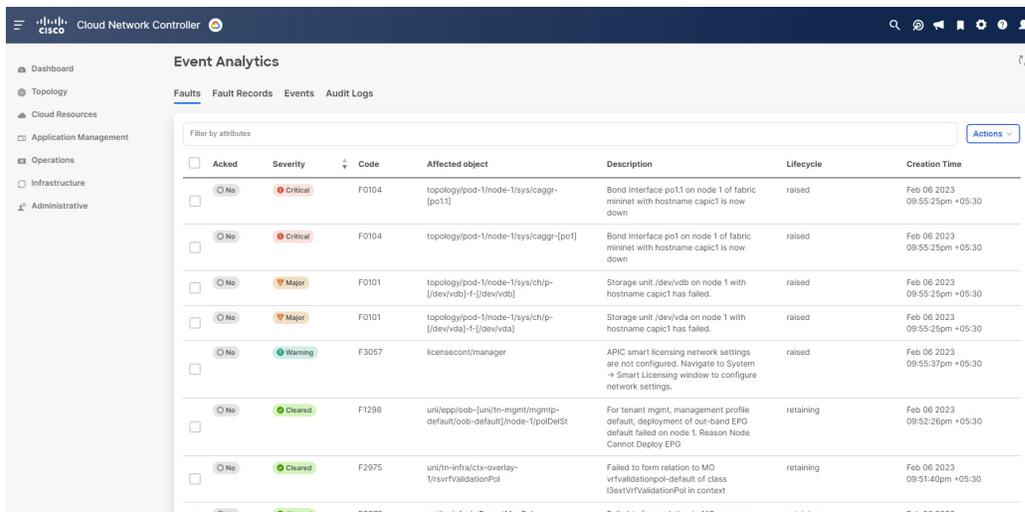
ステップ 2 [ダッシュボード (Dashboard)] ウィンドウの [障害サマリー] 領域内をクリックします。

[イベント分析 (Event Analytics)] ウィンドウが表示され、クリックした特定の障害レベルの詳細情報が表示されます。次の画面は、重大度がクリティカルでリストされている障害の [イベント分析 (Event Analytics)] ウィンドウの例を示しています。



ステップ 3 重大度レベルの横にある [X] をクリックして、すべての障害のイベント分析情報を表示します。

[イベント分析 (Event Analytics)] ウィンドウに表示される情報が変更され、重大度がクリティカル、メジャー、および警告レベルのイベントが表示されます。

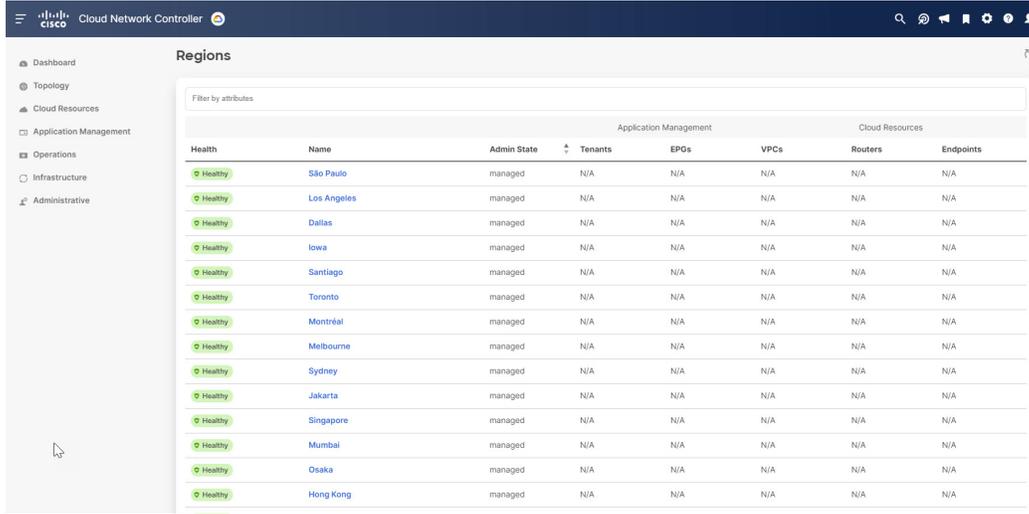


ステップ 4 [ナビゲーション (Navigation)] メニューから、[クラウドリソース (Cloud Resources)] タブを選択します。

[クラウドリソース (Cloud Resources)] タブが展開すると、サブオプションのリストが表示されます。詳細については「Administrative Options」の表を参照してください。

ステップ5 [クラウドリソース (Cloud Resources)] タブで任意の項目を選択すると、そのコンポーネントのヘルス情報が表示されます。

たとえば、次の図は、[クラウドリソース (Cloud Resources)] > [リージョン (Regions)] をクリックしたときに表示される可能性のあるヘルス情報を示しています。各リージョンのヘルスは、[リージョン (Regions)] ウィンドウのテーブルの左側の列に表示されます。



Health	Name	Admin State	Application Management			Cloud Resources	
			Tenants	EPGs	VPCs	Routers	Endpoints
Healthy	São Paulo	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Los Angeles	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Dallas	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Iowa	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Santiago	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Toronto	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Montréal	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Melbourne	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Sydney	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Jakarta	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Singapore	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Mumbai	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Osaka	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Healthy	Hong Kong	managed	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。